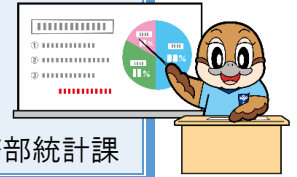


雨に関すること - 梅雨にちなんで -



大阪府総務部統計課

©2014 大阪府もずやん

近畿地方では、そろそろ梅雨明けの季節でしょうか。梅雨は、春から夏に移行する過程で、その前後の時期と比べて雨が多くなり、日照が少なくなる季節現象です。

今回は雨に関する統計についてご紹介します。



1. 梅雨入りと梅雨明け

まずは、地方別に平年*の梅雨入り明けについて見ていきましょう。梅雨の入り明けの時期には地域差があり、沖縄と東北北部では1か月以上も時期がズレています。どの地方も期間は40日程度です。

今年の近畿地方の梅雨入りは平年より15日、去年より23日遅かったようです。

*「平年」は、令和2年(2020年)までの過去30年の平均(入り・明けを特定できなかった年は除外)の日付です。

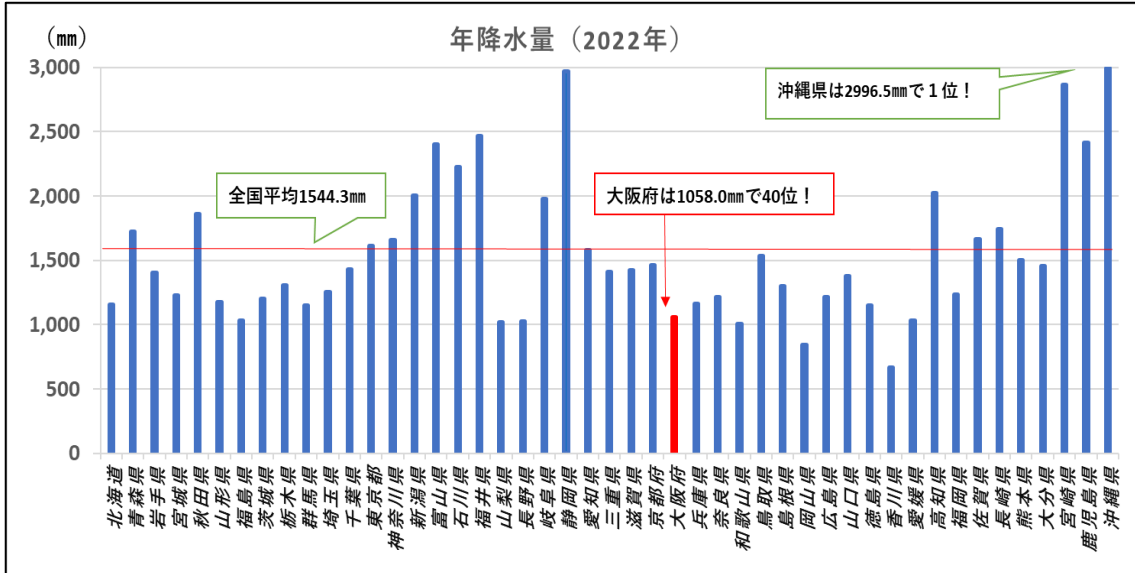
梅雨入り明けの時期(平年)		
地方	入り	明け
沖縄	5月10日ごろ	6月21日ごろ
奄美	5月12日ごろ	6月29日ごろ
九州南部	5月30日ごろ	7月15日ごろ
九州北部	6月4日ごろ	7月19日ごろ
四国	6月5日ごろ	7月17日ごろ
中国	6月6日ごろ	7月19日ごろ
近畿	6月6日ごろ	7月19日ごろ
東海	6月6日ごろ	7月19日ごろ
関東甲信	6月7日ごろ	7月19日ごろ
北陸	6月11日ごろ	7月23日ごろ
東北南部	6月12日ごろ	7月24日ごろ
東北北部	6月15日ごろ	7月28日ごろ



出典：[気象庁 | 令和6年の梅雨入りと梅雨明け](#)

2. 全国の年降水量

次に、2022年の年降水量を見ていきましょう。



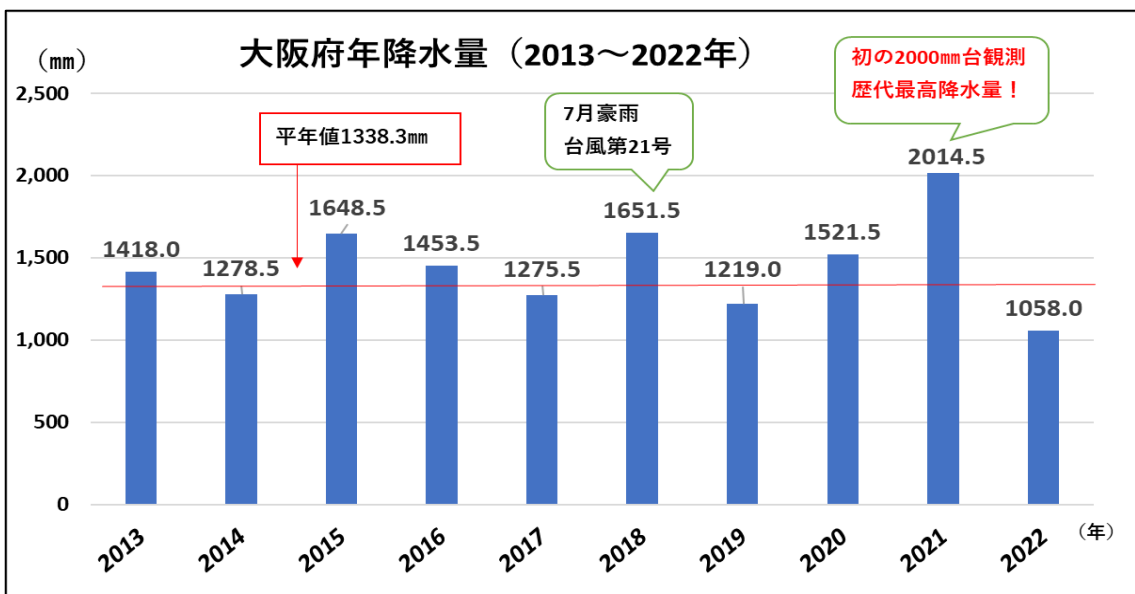
* 都道府県庁所在地のデータである。なお、栃木県のデータは資料不足値（統計を行う対象資料が許容範囲を超えて欠けている値）である。

出典：[2022年（令和4年）の日本の天候](#)

1位沖縄県、2位静岡県、3位宮崎県となっており、大阪府は40位となっています。

2022年の大阪府の年降水量は1058.0mmですが、これは平年並みだったのでしょうか。2022年より過去10年の大阪府における年降水量を見てみましょう。

3. 大阪府の年降水量

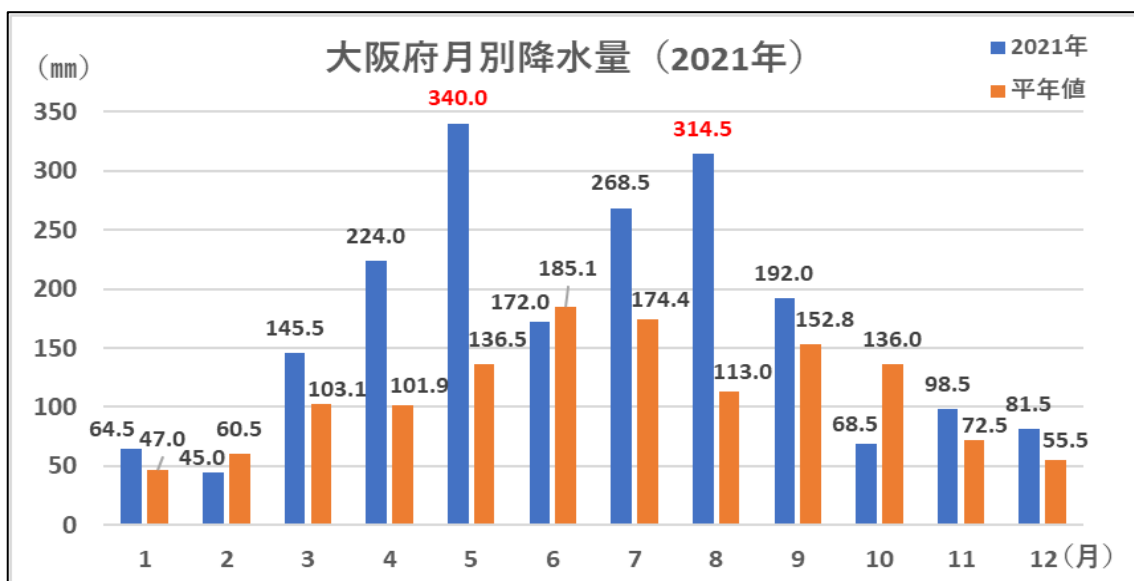


* 平年値は1991年から2020年の観測地の各年の平均を基に算出

出典：[気象庁 | 過去の気象データ検索](#)

2013年から2022年の大阪府における年降水量です。2022年は1058.0 mmで、平年値の1338.3 mmよりも少ないことがわかります。

そして、2021年は2014.5 mmで、**大阪府年降水量歴代1位**となりました。気象庁によりますと、年降水量は**平年比151%**とかなり多くなり、**1883年の統計開始以来の多さ**とのことでした。記録更新となった2021年の降水量には、どのような特徴があるのでしょうか。月別降水量を見てみましょう。



* 平年値は1991年から2020年の観測地の各年の平均を基に算出

出典：[気象庁 | 過去の気象データ検索](#)

平年値と比較すると、5月は約2.5倍、8月は約2.8倍とかなり多く雨が降ったことがわかります。

平年値を上回る月が多く、春から夏にかけて降水量が多かったことが読み取れますね。

参考：[\[大阪管区気象台「大阪府の気象 2021年\(令和3年\)年報」](#)

降水日数とは



降水日数とは雨が降った日のように感じますが、気象庁の定義では、「**降水日数は日降水量1 mm以上の日数**」となっています。雨が降っても、1 mm未満の雨であれば、降水日数にはカウントされないのです。また、雪が降った場合は、雪を雨量計で溶かして降水量として観測しています。

以上のことから、降水日数と雪日数が重複する場合があります。



参考：[気象庁 | 季節予報：晴れ日数と降水日数の平年値](#)、[気象庁 Japan Meteorological Agency](#)



梅雨入りすると天気が不安定になり、急に雨が降りだして困るときがあります。折り畳み傘を持ち歩くことも有効ですが、一部公共交通機関では、無料貸傘サービス「善意の傘」が行われています。急な雨に見舞われたときに、傘を貸してくれるなんてありがたいですね。



トーカー

【Let's統活！】統計課からのお知らせ

令和6年度大阪府統計グラフコンクール作品募集！

大阪府 統計 広報 とうけい
第65回 大阪府統計
グラフコンクール
(令和6年度)
応募のしめきりは
2024年9月6日(金)
第64回 大阪府知事賞 特選作品
応募者全員に
参加賞 プレゼント！
応募のしかた
学びの広場
問合せ先
大阪府統計課 統計・利活用促進グループ
電話 06-6210-9196

府民の皆様は統計グラフの作成を通じて、統計への理解と関心、親しみを深めていただくことを目的として、大阪府主催により毎年開催しています。

府内在住・在学・在勤の小学生以上の人ならどなたでも応募できます。

応募者全員に参加賞プレゼント！夏休みの自由研究にいかがでしょうか？

令和6年9月6日 金曜日 <必着>

詳しくは[こちらのページ](#)をご覧ください。

統計に関する情報がてんこ盛り！
「大阪府の統計情報」
大阪府の統計情報
問合せ先
大阪府統計課 統計・利活用促進グループ
電話 06-6210-9196

📧 お問合せはこちら

大阪府統計課へのお問合せ | 大阪府行政オンラインシステム (task-asp.net)
大阪府総務部統計課分析・利活用促進グループ ☎06-6210-9196